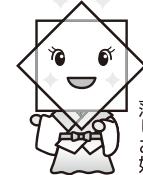


未来へ羽ばたけ! しおがまっ子!

塩竈こどもゆめ議会

ぎかい



平成27年11月8日に「第1回塩竈こどもゆめ議会」が開催され、
小学6年生の子ども議員18人が夢と希望あふれる提案を行いました。

これまでに10回の勉強会を行い、他校の仲間と交流を深めながら、塩竈のまちづくりについて、真剣に考えました。



今平党
佐藤 瑞樹さん
(月見小)

練習では、何度も作文を書き、それが今回の提案内容になりました。市長が実現してくれそうで良かったです。



エッフェル党
新岡奈那美さん
(二小)

私は話すスピードが速いので、ゆっくりと話すように心掛けました。とても緊張したけれど、練習通りに発言することができました。

こんな活動もしたよ!

大地震で被災し
たネパールの人々
のために募金活動
を行いました。



東日本大震災でたくさんの支援をいた
だいたネパールに感謝の気持ちを込めて
恩返しをしました。



ワクチンを寄附するために集めた
ペットボトルキャップで、塩竈のゆ
るキャラのアートを作りました。



いよいよ
本番!



どうぞ
じぶん
いき
しちょう
堂々と自分の意見を市長に
伝えました。

塩竈の有名なものってなあに?(マグロ編)



まぐ介

塩竈は生マグロの水揚げ高が日本有数で、5月から12月にかけて、本マグロ、メバチマグロ、キハダマグロなどいろいろな種類のマグロが大量に水揚げされています。



どこで水揚げされているの?

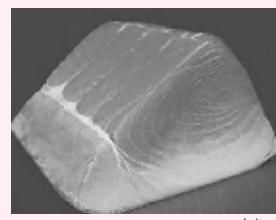
マグロをはじめとする新鮮な魚は魚市場に水揚げされています。塩竈市では、魚市場を新しく建て替えるため、整備工事を進めています。新しい魚市場は来年の秋ごろ完成予定で「よりおいしく、より安全、安心な魚」をお届けできるようになり、2階からセリを見ることもできるようになります。



▲昨年4月に完成したB棟では主に陸送された冷凍品の選別を行いますが、新魚市場の中心となる、A・C棟が完成するまでは船からの水揚げも行っています。



▲新魚市場の内観イメージ



メバチマグロの中でも塩竈市魚市場の目利き(仲買人)の目にかなった最も良質なもので、秋から冬にかけての季節限定の希少な食材です。

三陸塩竈ひがしもの